

TOPICS 検見川・真砂スマートIC 準備調査へ



国土交通省は今年10月、千葉市美浜区内で東関東自動車道と接続する検見川・真砂スマートインターチェンジ(仮称)を、スマートICの必要性を直轄で調査する「準備段階調査」に採択しました。千葉市は9月補正予算で予備設計などに3000万円を計上しています。

美浜区の千葉西警察入口交差点付近から、国道14号と国道357号が合流・分岐する真砂交差点付近までの区間が、想定される設置予定箇所です。検見川・真砂スマートICを新設することで、物流施設などが集積する千葉港など湾岸地域と東関東自動車道とのアクセスの利便性を高め、移動時間の短縮による物流の効率化、穴川IC周辺の慢性的な渋滞の緩和などを図る狙いです。本市では、早期の新規事業化に向けて、予備設計や環境影響調査、用地測量などに着手するとともに、準備会の設置を検討していく方針です。



※写真はイメージです



新しいスマートIC 設置の調査区間



Check! 渋滞緩和期待、準備調査へ

- 穴川IC周辺や、国道357号の東京方面への混雑緩和が期待できる。
- 千葉方面へ向かう国道357号では更なる渋滞の発生が予想。スマートICの設置とあわせて国道の拡張を検討する可能性もあり。

TOPICS 次世代モビリティサービスの実証実験



千葉市では、歩行空間の走行を中心としたパーソナルモビリティと先進的なIoT技術等を組み合わせた次世代モビリティサービスの社会実装に向けた事業化を一層加速させるため、「千葉市パーソナルモビリティ社会実装サポート事業」を創設し、民間事業者によるサービス実証や技術実証を支援しています。

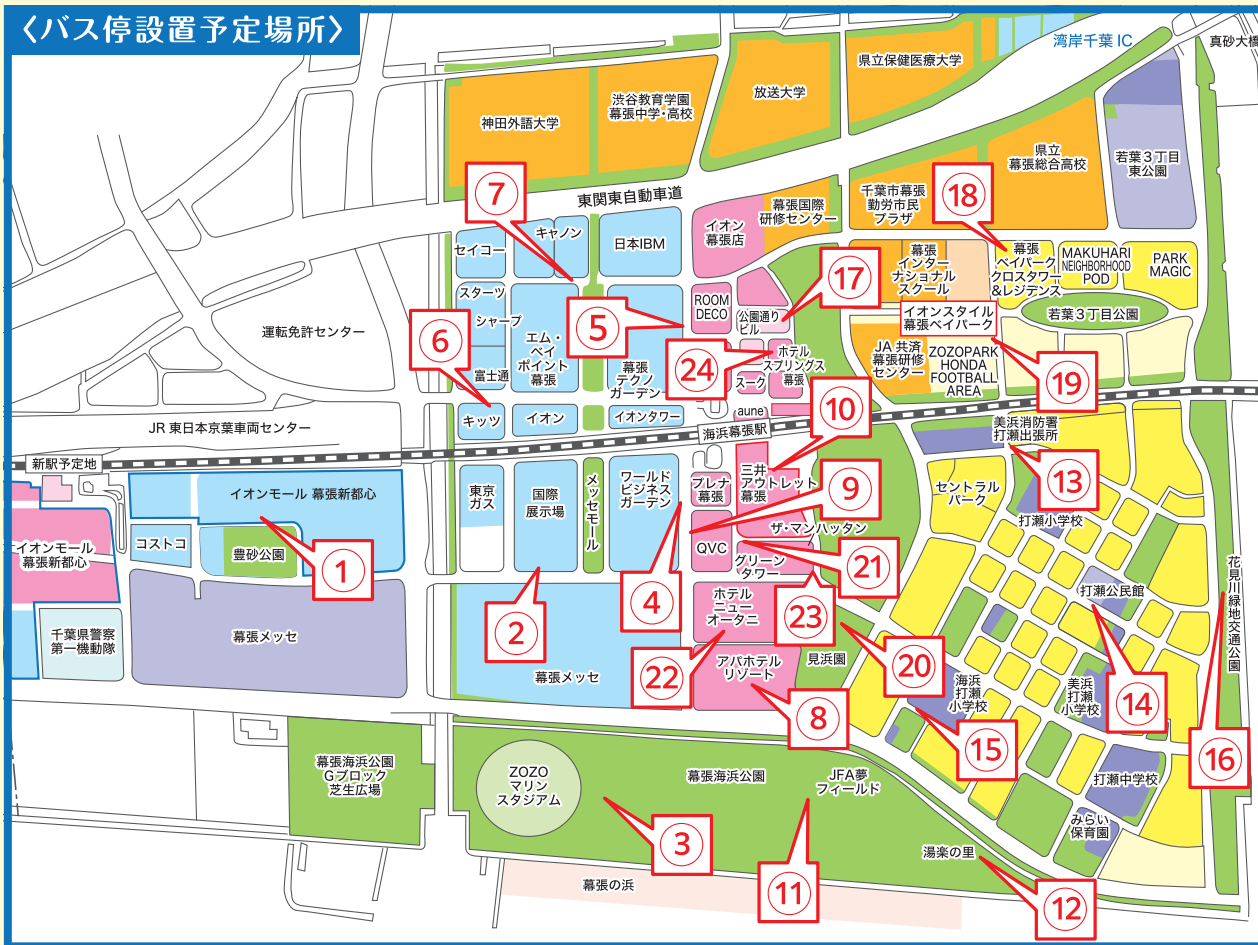
この度、株式会社NTTドコモ(株式会社ドコモCS千葉支店)が本事業を活用し、幕張新都心エリアに置いて、以下3つの実証実験を行い、次世代モビリティサービスの事業化に向けた課題の抽出や、車両技術等の検証を実施しますのでお知らせします。



▲車両、バス停イメージ



〈バス停設置予定場所〉



- ①イオンモール幕張新都心グラウンド
- ②幕張メッセ9ホール前ロータリー
- ③ZOZOマリスタジアム
- ④ワールドビジネスガーデン前
- ⑤幕張テクノガーデン前
- ⑥KITZ(キッツ)前
- ⑦ファミリーマート幕張住友ビル店前
- ⑧アパホテル&リゾート東京ベイ幕張
- ⑨QVC SQUARE
- ⑩三井アウトレットパーク幕張
- ⑪JFA 夢フィールド
- ⑫遊楽の里
- ⑬美浜消防署打瀬出張所前
- ⑭打瀬公民館
- ⑮打瀬第3公園
- ⑯花見川緑地公園
- ⑰ドコモショップ海浜幕張店
- ⑱幕張ベイパーク クロスタワー&レジデ
- ⑲ZOZO PARK
- ⑳見浜園
- ㉑ホテルグリーントワー幕張
- ㉒ホテルニューオータニ幕張
- ㉓ホテルザ・マンハッタン
- ㉔ホテルスプリングス幕張

市政についての皆様のご意見・ご要望をお聞かせください!

すみ隆仁 事務所

すみ隆仁



〒261-0001 千葉市美浜区幸町2-23-1 三桜ビル1階 ☎043-246-5066 ☎043-262-9930
✉ sumitakahitokouenkai@gmail.com 🌐 https://sumitakahitokouenkai.com/

日々の活動内容は

Facebook すみ隆仁



で公開中!

自民党 Lib Dems

Liberal Democratic Party of JAPAN